

初夏の候、皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始しております。

企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。



株式会社 宇徳
工事第二部 福島事業所



赤羽総合所長から一言

1F-1号機の建設当時から約50年弱に渡り、発電所の建設工事、使用済核燃料取扱作業、定検工事に携わっておりました。現在は重量物の取り扱いのみならず、多岐に渡った作業で発電所の安定化、廃炉に向けて尽力しております。



小松所長から一言

『“安全とは何か” そもそも安全など存在しない。常に存在するのは危険である。危険を如何に的確に予測し、確実に防止する努力をするかが安全である』これを所員のモットーとし、一人一人が力を併せ、安全に対し真摯に取り組んでいます。

福一の安定化・廃炉作業へ向けた取り組み状況



とくぞうくん

使用済核燃料乾式キャスクの水切作業



共用プール建屋内から仮キャスク保管設備へ使用済燃料を輸送・保管するためのキャスクを物揚場250t吊り三脚デリックを用いて水切しました。

使用済核燃料乾式キャスクの構内輸送作業



200t積専用車両へ積載したキャスクを物揚場から1～4号機タービン建屋前道路を南進し、共用プール建屋までの構内輸送を行いました。

構内車両整備運営管理業務



構外へ搬出できない工事車両の整備業務を行っています。

一体型汚染水タンク輸送作業



各タンクメーカー殿よりご用命戴き、小名浜港からの海上輸送、1F港湾内物揚場での水切、各据付現場までの夜間構内輸送を行っています。スーパーキャリアでの取扱実績は約350基を数えます。

安全への取り組み状況



毎月実施する安全集会では所員の安全意識の高揚を図っています。

安全大会・技能コンペ



毎年1回実施している『宇徳 安全大会(技能コンペ)』は安全表彰から始まり、消防士を招いた心肺蘇生実地訓練、技能コンペとして「足場の組立解体」「フォークリフトの運転」を競いました。

コミュニケーション活動



毎年1回実施している『宇徳杯招待バレーボール大会』は地域との親睦並びに、地域クラブチームなどの活性化のために開催しており今年で第35回を数えます。震災後は、『絆 がんばっぺ福島』を合言葉にバレーボールを通して心を通わせ、復興に向けて一致団結する機会となっています。



今回宇徳さんを訪問した時のスナップ写真です。小松所長、幹事の田村さんより現場作業への取り組みについて写真を見ながらご説明をいただきました。燃料キャスクの輸送やタンクの水切り、輸送作業など廃炉作業に多方面から貢献されている様子をお聞きすることができました。

また、安全については『危険を如何に的確に予測し、確実に防止する努力をするか』をモットーに、各種安全活動に取り組まれているとのことでした。訪問した事務所は常磐道広野ICの近くにあり、お忙しいところ、ご対応頂きありがとうございました。

【次回予告】

次回(第14回)の企業訪問先は、現在調整中です。

編集後記

今回の発刊に当たり、幹事の田村さん他関係者の方には大変お世話になりました。宇徳さんでは震災後、1F廃炉作業を進めるため多種多様な復旧作業を対応されてきました。ありがとうございます。企業協議会では少しでも皆様のお役に立てるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

発行責任者:事務局長 日熊 征郎
TEL:0240-25-2697
FAX:0240-25-5465